



観光統計

宿泊旅行統計調査

(令和2年・年間値(速報値))

令和3年2月26日
観光庁

1. 延べ宿泊者数

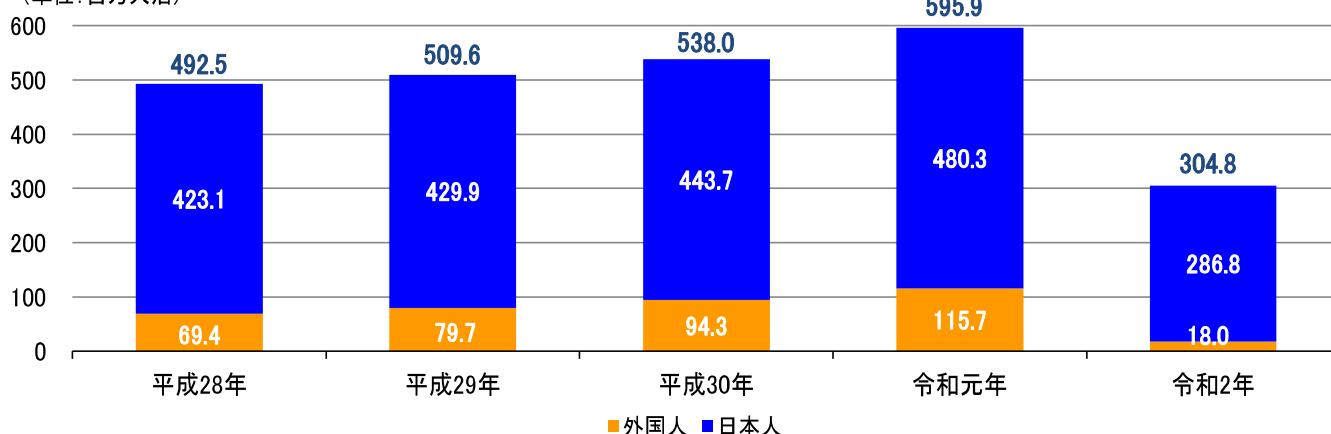
- 延べ宿泊者数(全体)は3億480万人泊(前年比-48.9%)であった。
○日本人延べ宿泊者数は2億8,677万人泊(前年比-40.3%)であった。
○外国人延べ宿泊者数は1,803万人泊(前年比-84.4%)となり、平成19年の調査開始以降最低であった。

(万人泊)

	全 体	日本人	外国人
令和2年1月～12月	30,480	28,677	1,803
(前年比)	-48.9%	-40.3%	-84.4%

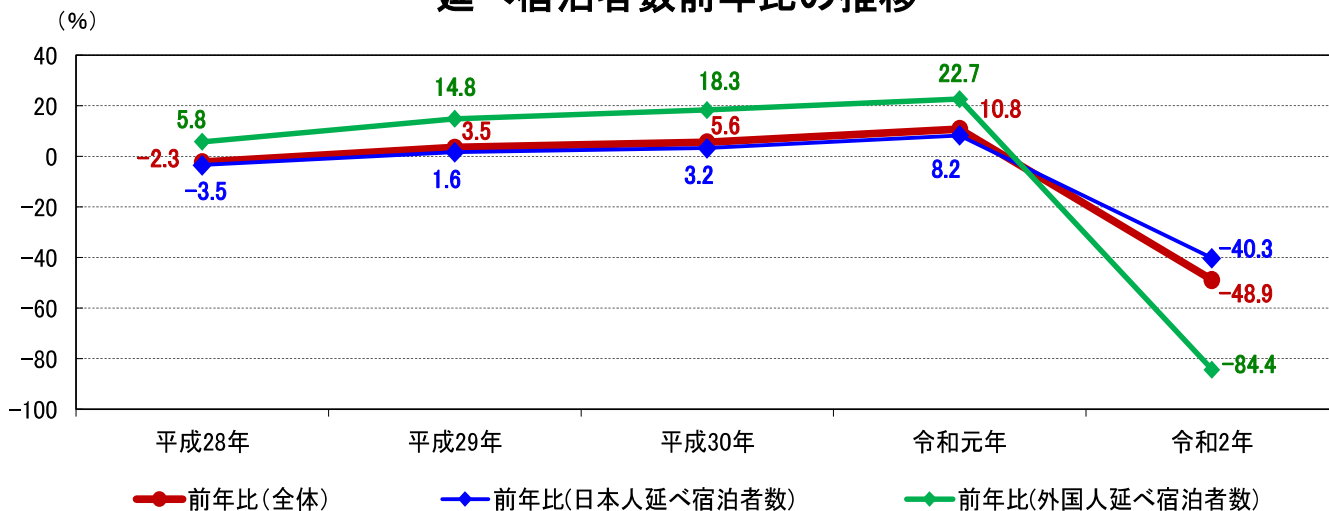
一年別・延べ宿泊者数推移(H28～R2)

(単位:百万人泊)



※上表の青字の数値は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の数値である。

延べ宿泊者数前年比の推移



2. 客室稼働率

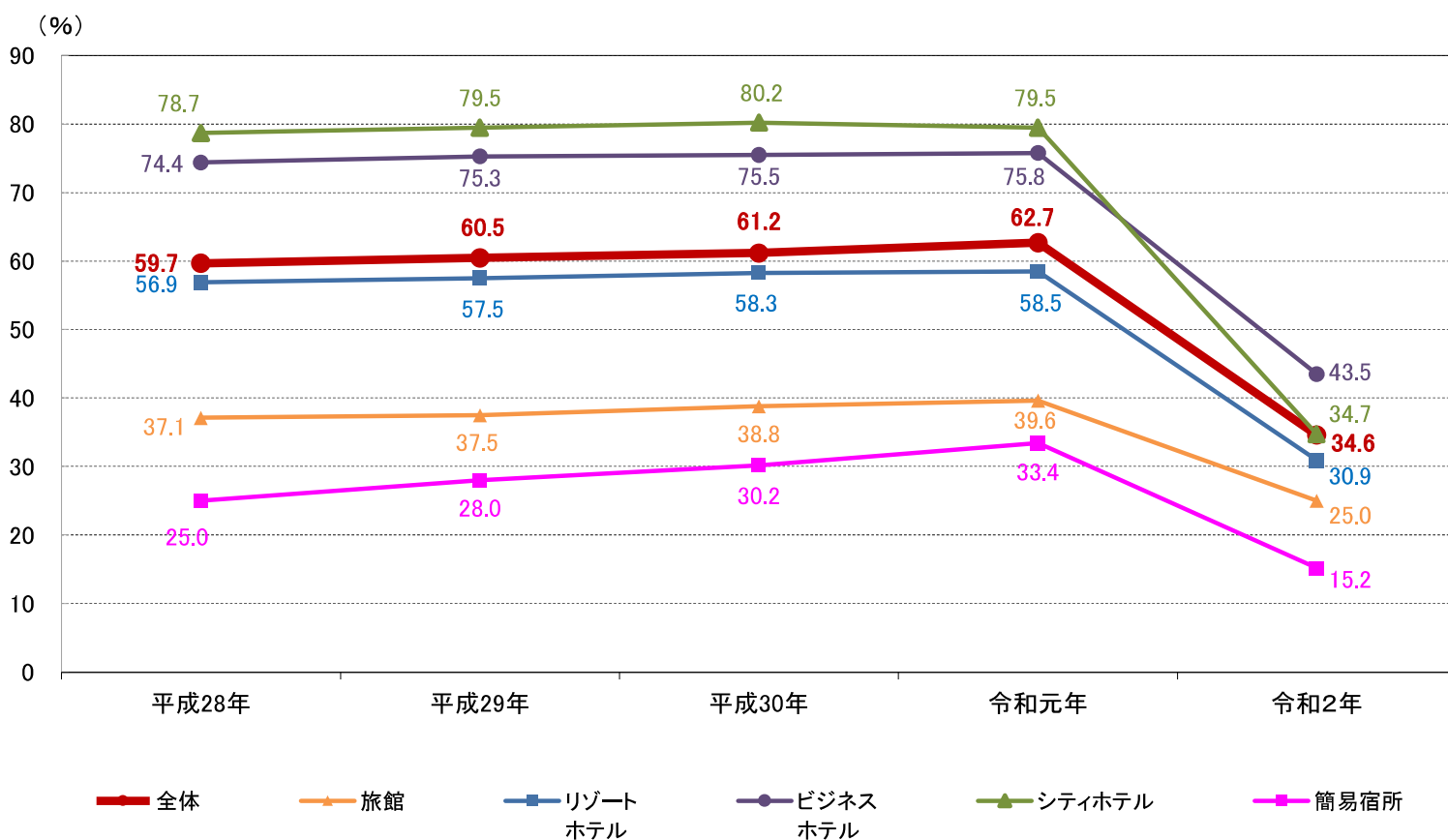
○客室稼働率は全体で34.6%であり、施設タイプ別では、旅館(25.0%)、リゾートホテル(30.9%)、ビジネスホテル(43.5%)、シティホテル(34.7%)であった。いずれも平成22年の調査対象拡充(※)以降最低となった。

※ 平成19年の調査開始当初は、従業員数10人以上の宿泊施設のみを調査対象としていたが、平成22年第2四半期調査から調査対象を従業者数10人未満の宿泊施設にも拡充している。

(%)

	全 体	旅館	リゾート ホテル	ビジネス ホテル	シティ ホテル	簡易宿所
令和2年1月～12月	34.6	25.0	30.9	43.5	34.7	15.2
平成31年1月～ 令和元年12月	62.7	39.6	58.5	75.8	79.5	33.4
(前年差)	-28.1	-14.6	-27.6	-32.3	-44.8	-18.2

ー施設タイプ別客室稼働率の推移ー



一都道府県別宿泊施設タイプ別客室稼働率(令和2年1月～12月(速報値))ー

(左、単位: %、右(「全体」は中央): 宿泊施設タイプ別の都道府県順位)

	全体			旅館		リゾート ホテル		ビジネス ホテル		シティ ホテル		簡易宿所	
		前年差											
全国	34.6	－	－28.1	25.0	－	30.9	－	43.5	－	34.7	－	15.2	－
北海道	35.3	25	－30.0	28.5	14	26.9	37	43.7	36	36.9	33	15.9	11
青森県	37.9	13	－18.7	24.5	26	28.5	31	47.9	27	34.1	40	15.8	12
岩手県	40.3	8	－15.4	31.3	5	31.3	22	51.3	10	49.6	2	15.3	13
宮城県	39.0	10	－18.5	29.0	10	28.7	30	47.9	27	36.2	34	16.8	9
秋田県	36.4	18	－16.1	25.2	21	30.7	25	48.1	25	48.6	3	8.1	38
山形県	32.5	37	－18.7	24.9	24	22.1	43	48.5	21	41.4	22	5.7	47
福島県	42.6	5	－9.2	34.1	1	28.5	31	55.5	1	44.4	14	18.2	5
茨城県	42.7	4	－16.8	20.7	36	36.2	10	51.6	9	34.9	37	12.1	22
栃木県	34.8	30	－15.9	28.6	13	32.6	18	48.5	21	35.7	36	12.4	20
群馬県	34.9	28	－19.2	29.7	9	25.6	40	51.8	8	43.2	17	7.3	43
埼玉県	43.8	2	－26.4	24.5	26	27.5	35	50.2	14	43.0	18	17.7	6
千葉県	37.0	15	－33.6	27.9	16	38.2	6	43.1	37	44.1	15	14.0	18
東京都	32.4	38	－47.1	19.2	38	25.4	41	36.7	44	26.8	47	25.3	2
神奈川県	42.6	5	－27.8	28.7	12	43.0	4	49.5	17	44.5	13	40.4	1
新潟県	29.8	42	－14.5	18.3	42	17.9	46	47.5	29	37.2	32	10.2	26
富山県	29.7	43	－22.7	19.1	39	17.7	47	37.5	43	31.8	43	9.6	31
石川県	33.7	33	－26.1	33.3	2	29.7	27	38.9	40	34.9	37	9.9	29
福井県	35.2	26	－15.7	25.2	21	35.9	11	52.1	7	32.7	41	7.0	44
山梨県	23.4	47	－24.1	15.7	47	24.6	42	48.4	24	40.2	23	8.5	35
長野県	24.3	45	－14.9	16.0	46	25.8	39	49.6	16	47.5	4	6.7	45
岐阜県	33.7	33	－24.3	24.6	25	27.8	33	55.1	3	30.2	44	12.0	23
静岡県	37.6	14	－21.5	31.6	4	29.6	28	51.3	10	38.5	29	11.6	25
愛知県	36.6	16	－32.2	19.1	39	29.0	29	40.2	39	36.1	35	18.6	4
三重県	36.0	20	－19.0	27.0	17	32.8	17	48.5	21	38.5	29	8.6	34
滋賀県	34.9	28	－18.8	26.8	18	35.6	13	47.0	30	39.2	27	7.9	41
京都府	28.0	44	－38.3	21.2	35	31.5	21	34.9	45	29.1	46	15.3	13
大阪府	31.1	40	－47.9	20.2	37	33.3	16	32.5	47	29.9	45	23.6	3
兵庫県	35.9	21	－20.8	26.2	19	37.0	8	46.9	31	41.7	20	9.3	33
奈良県	23.8	46	－20.4	16.8	44	44.9	2	32.7	46	34.2	39	10.0	27
和歌山県	33.5	36	－13.0	24.1	29	34.6	14	54.7	4	51.5	1	17.4	8
鳥取県	36.6	16	－16.0	31.2	6	27.7	34	48.0	26	44.7	12	9.7	30
島根県	43.0	3	－12.3	31.0	7	46.8	1	55.5	1	46.6	5	10.0	27
岡山県	40.2	9	－21.7	22.2	34	27.5	35	53.2	6	38.5	29	9.4	32
広島県	42.3	7	－27.0	24.2	28	37.6	7	50.6	13	46.1	6	11.8	24
山口県	44.2	1	－10.6	30.1	8	32.4	20	53.4	5	45.3	9	16.2	10
徳島県	31.6	39	－20.4	18.0	43	36.6	9	41.6	38	39.3	26	8.0	40
香川県	36.4	18	－22.9	28.9	11	35.9	11	44.3	35	45.0	10	14.5	16
愛媛県	38.8	11	－17.3	32.6	3	44.8	3	46.5	32	44.8	11	17.7	6
高知県	33.6	35	－17.5	23.5	32	34.6	14	48.7	20	46.1	6	7.6	42
福岡県	35.0	27	－36.7	18.7	41	20.3	45	38.2	42	39.5	25	14.1	17
佐賀県	34.8	30	－23.2	28.2	15	41.2	5	50.9	12	40.0	24	6.3	46
長崎県	35.6	22	－19.5	24.1	29	30.8	24	49.3	18	45.5	8	8.2	36
熊本県	35.6	22	－25.1	26.1	20	21.7	44	49.0	19	42.9	19	12.4	20
大分県	34.4	32	－20.0	25.1	23	31.1	23	45.0	34	44.0	16	8.1	38
宮崎県	38.6	12	－16.5	23.3	33	26.1	38	50.0	15	38.9	28	8.2	36
鹿児島県	35.5	24	－20.5	24.0	31	30.4	26	46.1	33	41.6	21	12.7	19
沖縄県	30.1	41	－34.6	16.3	45	32.6	18	38.6	41	32.2	42	14.9	15

※宿泊施設タイプ別に見たとき、客室稼働率が最も大きかった都道府県を朱書きにしている。

※「全体」の前年差は、前年の客室稼働率との差分を示している(前年比ではない)。

注1) 令和2年年間値(速報値)は、令和2年1月～12月分の宿泊旅行統計調査について、各月毎に回収された有効な調査票を基に算出したものである。したがって、当資料の数値は、6月30日公表予定の「宿泊旅行統計調査(令和2年年間値(確報値))」で変更となる可能性がある。

注2) 前年差は、確定値との差分である。

問い合わせ先

観光庁観光戦略課観光統計調査室 中島、湯原、迫下
TEL 03-5253-8111(内線 27-214、27-216、27-217)
03-5253-8325(直通)
FAX 03-5253-1691

～調査結果概要～

○延べ宿泊者数は、3億480万人泊（前年比-48.9%）で、うち外国人延べ宿泊者数は1,803万人泊（前年比-84.4%）。延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は5.9%であった。

1. 都道府県別延べ宿泊者数

都道府県別延べ宿泊者数（令和2年1月～12月（速報値））と前年比

（単位：人泊）

施設所在地	延べ宿泊者数	前年比
全国	304,799,780	-48.9%
北海道	18,465,090	-50.1%
青森県	3,079,010	-33.1%
岩手県	4,111,360	-34.5%
宮城県	6,306,190	-42.3%
秋田県	2,321,270	-36.5%
山形県	3,308,630	-40.6%
福島県	9,701,460	-23.4%
茨城県	4,336,640	-31.2%
栃木県	6,086,890	-36.3%
群馬県	5,152,320	-40.4%
埼玉県	3,173,290	-41.6%
千葉県	14,128,280	-51.7%
東京都	29,787,230	-62.3%
神奈川県	14,301,970	-40.1%
新潟県	6,904,020	-36.8%
富山県	2,080,520	-45.4%
石川県	4,803,540	-47.8%
福井県	2,491,770	-39.9%
山梨県	4,057,300	-55.3%
長野県	10,306,640	-42.9%
岐阜県	3,911,850	-46.4%
静岡県	13,454,640	-42.6%
愛知県	10,694,790	-44.7%
三重県	5,078,290	-40.9%
滋賀県	2,641,840	-47.3%
京都府	12,414,150	-59.6%
大阪府	17,123,050	-63.9%
兵庫県	8,755,700	-39.3%
奈良県	1,284,420	-52.9%
和歌山県	3,193,470	-40.0%
鳥取県	1,844,600	-36.1%
島根県	2,482,040	-31.8%
岡山県	3,468,470	-38.7%
広島県	6,313,640	-45.7%
山口県	2,909,140	-22.7%
徳島県	1,466,440	-42.9%
香川県	2,370,870	-49.1%
愛媛県	2,825,310	-35.6%
高知県	1,873,760	-35.5%
福岡県	9,812,570	-51.9%
佐賀県	1,594,470	-43.1%
長崎県	4,515,870	-37.7%
熊本県	4,564,830	-40.2%
大分県	4,567,820	-42.2%
宮崎県	2,805,320	-35.1%
鹿児島県	5,132,450	-38.7%
沖縄県	12,796,570	-61.1%

※ 前年比は、確定値との比較である。

2. 外国人延べ宿泊者数

(1)都道府県別外国人延べ宿泊者数

○外国人延べ宿泊者数は1,803万人泊で平成19年の調査開始以降最低であった。

都道府県別外国人延べ宿泊者数(令和2年1月～12月(速報値))と前年比

(単位:人泊)

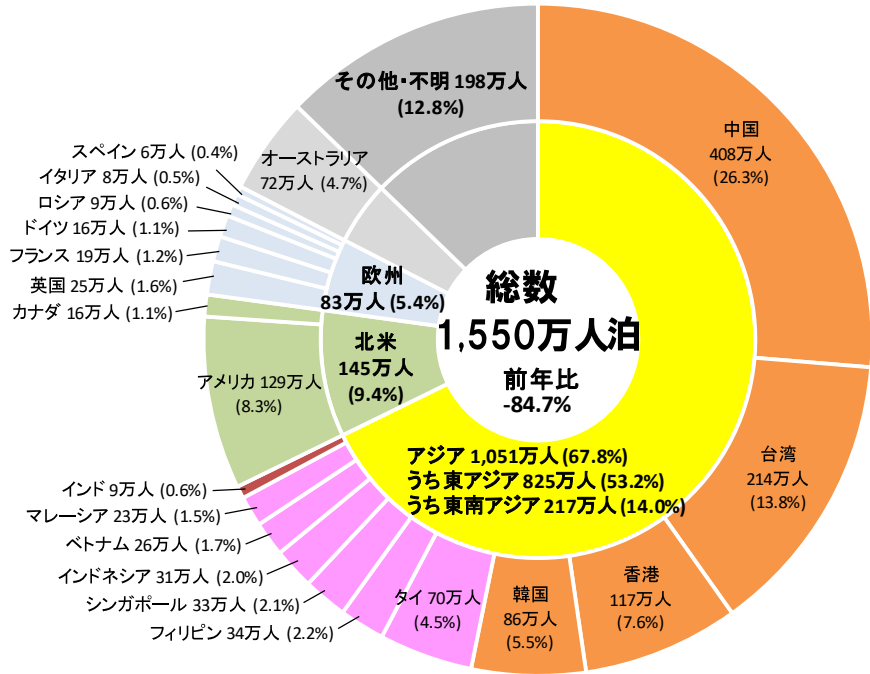
施設所在地	延べ宿泊者数	前年比
全国	18,030,570	-84.4%
北海道	1,777,570	-79.8%
青森県	70,820	-80.1%
岩手県	85,160	-75.2%
宮城県	124,410	-77.9%
秋田県	24,150	-82.7%
山形県	86,870	-62.9%
福島県	96,700	-55.0%
茨城県	53,170	-75.5%
栃木県	56,230	-84.2%
群馬県	57,520	-80.3%
埼玉県	37,360	-83.0%
千葉県	1,106,550	-76.9%
東京都	4,385,500	-85.1%
神奈川県	564,900	-82.6%
新潟県	201,380	-58.1%
富山県	53,060	-85.2%
石川県	184,540	-81.3%
福井県	24,300	-75.1%
山梨県	258,150	-87.4%
長野県	466,910	-70.4%
岐阜県	251,550	-84.8%
静岡県	247,490	-90.1%
愛知県	626,760	-82.8%
三重県	65,570	-83.1%
滋賀県	54,940	-87.0%
京都府	1,584,660	-86.8%
大阪府	2,511,370	-86.0%
兵庫県	183,070	-86.6%
奈良県	51,450	-90.4%
和歌山県	65,890	-90.0%
鳥取県	31,540	-82.9%
島根県	13,870	-86.7%
岡山県	71,020	-85.4%
広島県	160,010	-87.9%
山口県	31,700	-69.6%
徳島県	21,250	-84.1%
香川県	75,290	-90.2%
愛媛県	59,620	-72.4%
高知県	17,000	-82.2%
福岡県	611,860	-85.6%
佐賀県	40,480	-88.7%
長崎県	130,440	-82.7%
熊本県	124,350	-86.7%
大分県	141,980	-88.2%
宮崎県	50,050	-84.7%
鹿児島県	115,470	-86.3%
沖縄県	976,680	-87.4%

※前年比は、確定値との比較である。

(2) 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数

- 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数は、第1位が中国、第2位が台湾、第3位がアメリカ、第4位が香港、第5位が韓国で、上位5カ国・地域で全体の61.5%を占める。
- 前年比でみると、最低がスペインの-92.6%、最高がベトナムの-66.3%となり、全体的に大幅に減少した。

国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数(令和2年1月～12月(速報値))



順位	国籍（出身地）	合計		前年比
		(万人泊)	(人泊) シェア	
第1位	中国	4,078,680	26.3%	-86.3%
第2位	台湾	2,144,530	13.8%	-84.1%
第3位	アメリカ	1,287,000	8.3%	-82.3%
第4位	香港	1,171,760	7.6%	-83.2%
第5位	韓国	855,840	5.5%	-91.2%
第6位	オーストラリア	723,930	4.7%	-76.4%
第7位	タイ	700,960	4.5%	-80.5%
第8位	フィリピン	339,410	2.2%	-70.9%
第9位	シンガポール	332,830	2.1%	-86.4%
第10位	インドネシア	307,600	2.0%	-77.6%
第11位	ベトナム	259,250	1.7%	-66.3%
第12位	英国	247,150	1.6%	-88.2%
第13位	マレーシア	227,190	1.5%	-83.3%
第14位	フランス	189,040	1.2%	-87.9%
第15位	カナダ	164,230	1.1%	-85.5%
第16位	ドイツ	163,210	1.1%	-85.8%
第17位	インド	93,770	0.6%	-84.5%
第18位	ロシア	88,670	0.6%	-81.0%
第19位	イタリア	81,460	0.5%	-91.3%
第20位	スペイン	63,250	0.4%	-92.6%
	その他	1,666,770	10.8%	-82.1%
合計		15,504,160	100.0%	-84.7%

※ 従業者数10人以上の施設に対する調査から作成。
※ 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の調査において、以下のとおり調査対象国を追加している。
・平成25年第1四半期調査よりインドネシア
・平成25年第2四半期調査よりベトナム、フィリピン
・平成27年4月分調査よりイタリア、スペイン
※ 前年比は、確定値との比較である。

<参考>延べ宿泊者数・客室稼働率推移表

○延べ宿泊者数推移表

(単位:人泊、%)

		延べ宿泊者数		うち日本人延べ宿泊者数		うち外国人延べ宿泊者数		
			前年（同月）比		前年（同月）比		前年（同月）比	
平成19年	1)	309,381,780	—	286,727,440	—	22,654,340	—	
平成20年		309,698,710	+0.1%	287,450,410	+0.3%	22,248,300	-1.8%	
平成21年		301,303,940	-2.7%	283,006,170	-1.5%	18,297,770	-17.8%	
平成22年		413,048,930	+15.8%	385,539,960	+14.1%	27,508,970	+42.2%	
平成23年		417,234,450	-2.7%	398,818,760	-0.1%	18,415,690	-34.6%	
平成24年		439,495,120	+5.3%	413,180,780	+3.6%	26,314,340	+42.9%	
平成25年		465,893,370	+6.0%	432,397,640	+4.7%	33,495,730	+27.3%	
平成26年		473,501,950	+1.6%	428,677,350	-0.9%	44,824,600	+33.8%	
平成27年		504,078,370	+6.5%	438,463,770	+2.3%	65,614,600	+46.4%	
平成28年		492,485,160	-2.3%	423,096,220	-3.5%	69,388,940	+5.8%	
平成29年		509,596,860	+3.5%	429,906,270	+1.6%	79,690,590	+14.8%	
平成30年		538,001,500	+5.6%	443,726,260	+3.2%	94,275,240	+18.3%	
平成31年・令和元年		595,921,480	+10.8%	480,265,130	+8.2%	115,656,350	+22.7%	
令和2年	2)	304,799,780	-48.9%	286,769,210	-40.3%	18,030,570	-84.4%	
平成31年	1)	1月	42,684,710	+12.4%	33,475,930	+7.4%	9,208,780	+35.6%
令和元年		2月	43,539,370	+11.9%	34,263,100	+8.6%	9,276,270	+26.4%
		3月	51,147,600	+12.1%	41,632,530	+8.7%	9,515,070	+29.6%
		4月	50,718,730	+19.3%	39,434,250	+17.3%	11,284,480	+27.1%
		5月	51,402,690	+15.7%	41,675,120	+13.8%	9,727,570	+24.6%
		6月	45,810,390	+10.6%	36,223,400	+7.8%	9,586,990	+22.6%
		7月	51,780,530	+9.8%	40,979,120	+7.8%	10,801,410	+18.5%
		8月	63,234,040	+5.9%	53,747,580	+4.9%	9,486,460	+12.2%
		9月	48,761,240	+9.7%	40,500,840	+7.6%	8,260,400	+21.4%
		10月	50,052,850	+7.4%	39,790,830	+3.8%	10,262,020	+24.5%
		11月	49,659,370	+9.7%	40,595,300	+7.8%	9,064,070	+19.1%
		12月	47,129,960	+7.2%	37,947,140	+5.7%	9,182,820	+13.8%
令和2年	2)	1月	43,156,910	+1.1%	33,454,210	-0.1%	9,702,700	+5.4%
2月		37,443,380	-14.0%	32,591,440	-4.9%	4,851,940	-47.7%	
3月		23,940,920	-53.2%	22,810,550	-45.2%	1,130,370	-88.1%	
4月		9,706,670	-80.9%	9,504,040	-75.9%	202,630	-98.2%	
5月		7,785,180	-84.9%	7,656,040	-81.6%	129,140	-98.7%	
6月		14,240,840	-68.9%	14,061,600	-61.2%	179,240	-98.1%	
7月		21,578,040	-58.3%	21,352,150	-47.9%	225,890	-97.9%	
8月		26,149,030	-58.6%	25,930,050	-51.8%	218,980	-97.7%	
9月		26,020,820	-46.6%	25,835,550	-36.2%	185,270	-97.8%	
10月		32,412,890	-35.2%	32,146,820	-19.2%	266,070	-97.4%	
11月		34,501,310	-30.5%	34,067,180	-16.1%	434,130	-95.2%	
12月		27,863,790	-40.9%	27,359,580	-27.9%	504,210	-94.5%	

※ 平成22年第2四半期（4月～6月期調査）より、従業者数10人未満の宿泊施設を調査対象に加える拡充している。
この点を踏まえ、平成20年～平成23年における前年比は、従業者数10人以上の宿泊施設の実績をもとに算出している。

※ 1) 平成19年～平成31年・令和元年の数値は確定値、2) 令和2年1月～12月の数値は第2次速報値である。

○宿泊施設タイプ別客室稼働率推移表

(単位: %)

（単位：％）

		全体	旅館	リゾート ホテル	ビジネス ホテル	シティホテル	簡易宿所	
平成19年	1)						—	
平成20年							—	
平成21年		59.7	49.4	53.3	67.2	71.1	—	
平成22年		64.0	52.9	52.6	68.3	75.7	—	
平成23年		51.8	34.7	46.8	62.3	67.1	—	
平成24年		54.8	35.5	48.0	67.3	72.5	—	
平成25年		55.2	33.4	52.3	69.5	75.7	—	
平成26年		57.4	35.2	54.0	72.1	77.3	—	
平成27年		60.3	37.0	56.0	74.2	79.2	27.1	
平成28年		59.7	37.1	56.9	74.4	78.7	25.0	
平成29年		60.5	37.5	57.5	75.3	79.5	28.0	
平成30年		61.2	38.8	58.3	75.5	80.2	30.2	
平成31年・令和元年	62.7	39.6	58.5	75.8	79.5	33.4		
令和2年	2)	34.6	25.0	30.9	43.5	34.7	15.2	
平成31年	1)	1月	54.0	33.9	51.6	66.3	69.1	25.5
		2月	61.9	38.5	58.3	75.9	79.0	29.9
		3月	63.4	39.8	60.7	77.2	81.0	31.3
		4月	65.0	39.7	57.8	79.2	83.0	35.0
令和元年		5月	63.2	41.5	59.6	75.8	79.9	33.5
		6月	60.6	36.7	55.4	74.3	79.9	29.2
		7月	63.3	38.5	59.6	76.1	80.6	37.0
		8月	69.4	50.4	70.9	79.6	83.0	45.0
		9月	63.4	39.4	59.8	76.3	79.3	36.7
		10月	63.6	39.5	57.8	77.3	80.6	32.7
		11月	65.6	41.9	57.5	79.9	82.5	34.3
		12月	58.7	35.0	52.6	71.6	76.0	30.4
令和2年	2)	1月	54.0	33.6	52.3	65.7	67.6	23.3
		2月	52.7	34.5	50.2	65.4	59.0	23.9
		3月	32.4	21.9	24.5	42.6	29.7	15.8
		4月	16.3	7.1	5.9	24.7	11.9	7.9
		5月	12.9	5.9	3.3	20.3	8.5	6.0
		6月	22.8	12.9	11.7	33.0	17.6	8.9
		7月	29.6	22.5	24.4	38.3	25.0	14.4
		8月	31.9	28.9	33.7	37.2	28.2	17.8
		9月	36.1	29.4	35.1	44.2	35.0	16.1
		10月	42.8	36.5	45.0	51.0	44.3	15.4
		11月	46.2	39.3	47.5	55.0	49.5	17.0
		12月	37.7	28.2	35.8	46.7	38.4	15.0

※ 平成22年第2四半期（4月～6月期調査）より、従業者数10人未満の宿泊施設を調査対象に加える拡充している。

※ 1) 平成19年～平成31年・令和元年の数値は確定値、2) 令和2年1月～12月の数値は第2次速報値である。

宿泊旅行統計調査の概要

1. 調査対象期間

毎月(1ヶ月間)

2. 調査施設

全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの

全宿泊施設 : 58,990施設

調査施設数 :

	総数	従業者数10人以上	従業者数10人未満
令和2年1月	21,567	13,132	8,435
令和2年2月	21,553	13,134	8,419
令和2年3月	21,568	13,145	8,423
令和2年4月	21,678	13,290	8,388
令和2年5月	21,697	13,296	8,401
令和2年6月	21,701	13,298	8,403
令和2年7月	21,363	13,138	8,225
令和2年8月	21,367	13,140	8,227
令和2年9月	21,360	13,143	8,217
令和2年10月	21,091	12,993	8,098
令和2年11月	21,053	12,978	8,075
令和2年12月	21,007	12,946	8,061

有効回収率 :

	総数	従業者数10人以上	従業者数10人未満
令和2年1月	52.3	59.9	40.5
令和2年2月	52.6	60.1	40.7
令和2年3月	52.1	59.6	40.5
令和2年4月	53.2	59.6	43.0
令和2年5月	53.0	59.2	43.3
令和2年6月	50.6	57.1	40.3
令和2年7月	51.7	58.9	40.2
令和2年8月	52.2	58.0	42.9
令和2年9月	50.8	56.3	41.9
令和2年10月	51.7	58.3	41.0
令和2年11月	53.6	60.7	42.0
令和2年12月	54.5	61.9	42.6

宿泊旅行統計調査の活用における留意点

○当資料の数値は速報値であるため、確定値において数値が変更します。

○平成22年第2四半期(4～6月調査)から、従業者数10人未満の施設も調査対象となり、その際に母集団数に差異が生じております。調査結果をご活用の際は以下の点にご留意下さい。

調査対象拡充の概要

1. 平成22年第1四半期以前の調査

(1) 調査対象施設

平成16年度事業所・企業データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国の従業者数10人以上のホテル、旅館、簡易宿所の宿泊施設

(2) 集計結果

全国の従業者数10人以上の宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

2. 平成22年第2四半期以降の調査

※下線部は主な追加・変更点

(1) 調査対象施設

統計法第27条に規定する事業所母集団データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの宿泊施設

調査施設については、従業者数に応じて以下のとおり

- 従業者数10人以上の事業所 : 全数(悉皆)調査
- 従業者数5人～9人の事業所 : 1/3を無作為に抽出してサンプル調査
- 従業者数0人～4人の事業所 : 1/9を無作為に抽出してサンプル調査

(2) 集計結果

全国のすべての宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

●宿泊旅行統計調査の詳細データについて

<宿泊旅行統計調査>の詳細データについては、下記ホームページに掲載しています。

国土交通省観光庁ホームページ

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/>

観光庁

統計情報・白書

統計情報

宿泊旅行統計調査

(宿泊旅行統計調査ホームページ)